

地域包括ケアシステムの実現をめざし、地域の団体と連携したインフォーマルサービスの創出をめざす「インフォーマルサービス支援事業」

☞ 取り組み内容のポイント ☞ 地域包括ケアシステムにおいても重視され、比較的低額で利用できるが、資金的な基盤が弱い傾向にあるインフォーマルサービスの創出にむけて、新規事業を継続的に支援することを目的とした支援の取り組み。

千葉県

社会福祉法人

生活クラブ風の村

〒285-0837 千葉県佐倉市王子台1-28-8ちばぎん臼井ビル4階
TEL: 043-309-5811 FAX: 043-460-8844

法人創設年

平成10(1998)年

法人実施事業

① 経営施設数合計: 27施設

② 経営施設・事業

【種別毎の数】: 訪問介護…12、デイサービス…7、ショートステイ…3、小規模多機能型居宅介護…2、サービス付き高齢者向け住宅…2(登録予定含む)、有料老人ホーム…2(登録予定含む)、特別養護老人ホーム…1、ケアプランセンター…11、訪問看護…3、診療所…1、鍼灸マッサージ…1、地域包括支援センター…2、地域活動支援センター…1、柏市地域生活支援センター…1、学童保育…2、保育園…2、障害児通所支援…1、生活介護・就労継続支援B型…1

法人の理念・経営方針

- 1 私たちは、一人ひとりの個性と尊厳を尊重し、基本を大切にしたい質の高い支援をめざします。
- 2 私たちは、地域のみなさんと共に、誰もがありのままにその人らしく地域で暮らすことができるようなコミュニティづくりに貢献します。

3 私たちは、情報公開、説明責任を大切にするとともに、希望と働きがいがある職場を、自らが参加してつくりたい。

取り組みの定款・事業計画上の位置づけ

- ① 定款への記載: 記載していない
- ② 事業報告・計画への記載: 記載している

取り組みを実施している施設の概要

【施設名】: 法人内全事業所

活動内容

- ◇ 活動開始年: 平成23(2011)年4月
- ◇ 活動の対象者: インフォーマルサービスに取り組みたいと考えている団体
- ◇ 活動の頻度・時間: 随時

活動実施の背景、実施にいたった理由

誰もが安心して暮らしていくことのできる地域づくりをめざす「地域包括ケアシステム」においても、公的な制度によらないインフォーマルなサービス(生活支援)の必要性が位置付けられている。地域で暮らす上で様々な課題を抱えている人たちがひとりひとりのニーズに対して、より柔軟なサービスを提供できるインフォーマルサービスはたいへん重要である。

既存のインフォーマルサービスと連携していくことはもちろん、新たに立ち上げるインフォーマルサービスを支援、また創出を働きかけることで、自法人の事業と連携しながらサービスを提供し、地域包括ケアシステムの実現をめざして取り組みを始めた。

実施内容

平成23(2011)年度より、NPOやワーカーズコレクティブ、高齢者生協等に呼びかけ、「インフォーマルサービス創出プロジェクト」を設置。プロジェクト参加団体の職員等を対象にアンケート調査を行い、地域ごとのニーズを集約した。その上で、各団体でインフォーマルサービス創出について検討し、立ち上げから3年間(1年目: 上限50万円、2年目: 40万円、3年目: 30万円)の助成を行った。平成24(2012)年度には、一般にも公募を行い、同じく新たなインフォーマルサービスの立ち上げについて3年間の助成事業(1年目: 上限50万円、2年目: 40万円、3年目: 30万円)を行っている。

また、「インフォーマル事業支援連絡会」を年2回程度設け、各インフォーマルサービス助成団体との連携方法等についての議論を行っている。

◎活動効果（利用者や職員、地域などの反応、影響）

平成 23（2011）年度のインフォーマルサービス創出プロジェクトからは 4 つの新たなインフォーマルサービスが創出された。

- ・見守りサービスと生活支援サービス（NPO：定期的な見守りと安否確認／介護保険適用外の生活支援サービス）
- ・シアター事業と支援サービス事業（高齢者生協：ミニシアターと会食懇談会の開催／高齢者の地域社会参加を促すとともに、必要な支援内容を引き出ししていく）
- ・居場所づくりと生活支援サービス（ワーカーズコレクティブ：商店街の空き店舗を利用した居場所づくり／信頼関係をもとにした生活支援サービス）
- ・居場所づくりと生活支援サービス（ワーカーズコレクティブ：商店街の空き店舗を利用した居場所づくり／信頼関係をもとにした片づけサービス、買い物代行、家事支援等）

平成 24（2012）年度の助成事業でも 3 つの新たなインフォーマルサービスに対して支援を行っていくことが決定している。

- ・NPO：高齢化が進む団地での階段昇降サポート事業
- ・NPO：高齢者を対象とした自分史自費出版へ向けての支援事業
- ・ワーカーズコレクティブ：生活支援サービスワーカーズの新規立ち上げ



居場所づくりと生活支援サービス

◎今後の展開

今後も新たなインフォーマルサービスの創出に向けた支援を行っていくとともに、既存のインフォーマルサービスとの連携についても仕組みづくり等に取り組んでいきたいと考えている。

◎主な経費や財源及び人員等

		※年間あたり	
主な経費（支出）	経費概算額	主な財源（収入）	財源概算額
インフォーマルサービス創設事業助成	1,750,000 円	前年度経常収支差額 (地域福祉支援積立金) から	1,750,000 円
<合計>	1,750,000 円	<合計>	1,750,000 円

- ・取り組みに係わった職員数〔10〕名
 - ・取り組みを実施している施設の事業規模（平成 23（2011）年度決算の事業活動収入）〔2,886,363〕千円
- ※法人全体の事業規模（同上）〔2,886,363〕千円



オープニングセレモニーの様子